

第56回技能五輪全国大会「構造物鉄工」職種 競技課題

次の注意事項及び仕様に従って、課題図に示す競技課題を製作しなさい。

1. 競技時間

標準時間 9時間00分
打切時間 10時間00分

2. 注 意 事 項

- ①ガス溶接作業主任者免許証、又はガス溶接技能講習修了証を持参すること。
アーク溶接特別教育修了証、自由研削といし特別教育修了証を持参すること。
- ②ボール盤は共同で使用するため、使用する前に、速やかに競技委員、補佐員に手を挙げて合図すること。
- ③競技に適した保護具を使用し、安全には十分注意して競技課題の製作を行うこと。
- ④設備基準の機工具類は加工しないこと。
- ⑤電源は、60 Hz（沖縄）を使用する。
- ⑥持参工具一覧表にある工具のみ使用すること。
- ⑦原則として、治具的要素のある工具等は使用しないこと。
- ⑧競技課題の完了時は、競技委員に宣言を行い、終了時間の記録を受けること。

3. 仕様及び指示事項

- ①製品の見える部分の端面はガス切断とする。
- ②製品の見える部分のガス切断面は、糸面取り程度とし、電動工具を使用してはならない。
- ③接合部等により見えなくなる部分は、レーザによる切断面をそのまま使用してもよい。
- ④接合部になるガス切断面はやすり、グラインダを使用してもよい。
- ⑤指定のない曲げRは最小曲げRとする。
- ⑥ボール盤で孔あけする際は、単品（部品：孔加工鋼材）ごとに行うこと（組立て合わせ孔加工は禁止）。
- ⑦溶接部は溶接ままとし、溶接部の研磨・電動工具（磨き）を行ってはならない。
- ⑧品番に合わせて、各部品をスムーズに摺動回転する様に組立てること。
- ⑨製品は油脂類を塗布したり、油脂類を塗布したウエス等で拭いてはならない。
- ⑩指示部以外の箇所加工をしてはならない。
- ⑪ピンの入る孔はやすり、グラインダを使用してもよい。

4. 支 給 材 料

品 名	記 号	寸 法	数 量	備 考
溝形鋼	SS400	75×40×5×7、L=900	1	
軽量溝形鋼	SS400	150×75×4.5、L=500	1	
鋼管	20A	φ27.2×t2.8、L=300	1	クロ
鋼管	10A	φ17.3×t2.3、L=400	1	
鋼板	SS400	t9×500×800	1	レーザー切断材
鋼板	SS400	t6×500×600	1	レーザー切断材
鋼板	SS400	t4.5×600×1000	1	レーザー切断材
鋼板	SS400	t4.5×500×700	1	レーザー切断材

5. 支 給 材 料（加工済部品等）

品 名	記 号	寸 法	数 量	備 考
平行ピン	B種 S45C	φ12、L=320	2	（持参可、加工禁止）
六角穴付ボルト	SCM材	M10、ピッチ1.5、L=15	2	全ねじタイプ、座金
アイボルト		M10、ピッチ1.5、L=18	4	外径41、内径25
溶接継手管	20A	90°、エルボ、ロング	4	

6. 採点項目

採点項目	
競技課題採点	寸法精度（高さ・幅・角度・歪み、等）
	できばえ（切断面・曲げ・溶接・合わせ部、等）
	組立調整（可動部・ピン状態・寸法誤差・高さ誤差、等）
競技時間（標準設定時間）	
競技態度・安全・違反事項等（競技態度・不安全行為・違反事項、等）	

7. 競技日程

（第1グループ）

日 程	時間	内容
10月27日（土） （会場下見）	9:00 ～ 14:00	競技会場下見
		競技関係（装置・機工具類）の最終確認
		注意事項の説明
		競技会場の最終確認
10月28日（日） （競技1日目）	8:30	選手・関係者集合
	8:40 ～ 9:00	競技説明
	9:00 ～ 12:00	競技
	12:00 ～ 13:00	昼食・休憩
	13:00 ～ 16:00	競技
	16:00	片付け・清掃
10月29日（月） （競技2日目）	8:30	選手・関係者集合
	8:40 ～ 9:00	競技説明
	9:00 ～ 13:00	競技

（第2グループ）

日 程	時間	内容
10月30日（火） （会場下見）	9:00 ～ 14:00	競技会場下見
		競技関係（装置・機工具類）の最終確認
		注意事項の説明
		競技会場の最終確認
10月31日（水） （競技1日目）	8:30	選手・関係者集合
	8:40 ～ 9:00	競技説明
	9:00 ～ 12:00	競技
	12:00 ～ 13:00	昼食・休憩
	13:00 ～ 16:00	競技
	16:00	片付け・清掃
11月1日（木） （競技2日目）	8:30	選手・関係者集合
	8:40 ～ 9:00	競技説明
	9:00 ～ 13:00	競技